

都道府県スポーツ少年団本部長 様

公益財団法人日本スポーツ協会
日本スポーツ少年団
本部長 泉 正文

令和5年度日本スポーツ少年団シニア・リーダースクール参加者の推薦依頼について（通知）

平素より当協会スポーツ少年団諸活動に対し、格別なるご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
日本スポーツ少年団では、スポーツ少年団リーダーの資質向上および将来におけるスポーツ少年団指導者の育成を目的としたシニア・リーダースクールを別紙開催要項に基づき開催いたします。
ついては、下記事項にご留意の上、別紙推薦書類により参加者をご推薦くださいますようお願い申し上げます。
なお、今後の新型コロナウイルスの感染状況等により、研修の一部内容を変更する場合がありますので、何卒事情をご理解賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 推薦期限
令和5年5月15日（月）
2. 推薦方法
被推薦者より提出された以下2点の書類を取りまとめ、それぞれ記載の方法によりお手続きください。
 - (1) 参加申込書（参加者基本情報）＜様式1＞：
当該様式に記載された内容をスポーツ少年団登録システムのイベントエントリーへご入力ください。
 - (2) 応募課題＜様式2＞：
電子媒体にて以下までご提出ください。
※紙媒体にて作成の場合は、スキャンデータの提出をお願いいたします。
【提出先】 jjsa@japan-sports.or.jp
3. 参加決定通知
令和5年6月中旬頃（予定）
4. 事前課題について
参加決定後、参加者には事前課題に取り組んでいただきます。事前課題の内容については、参加決定通知時に併せてご案内いたします。
5. 送付資料
 - (1) 開催要項
 - (2) 年間の流れ
 - (3) 参加申込書（参加者基本情報）＜様式1＞…被推薦者本人が記入
 - (4) 応募課題作成要項
 - (5) 応募課題様式＜様式2＞…被推薦者本人が記入
 - (6) 令和5年度日本スポーツ少年団活動 都道府県別割当表
 - (7) 参加者募集チラシ…都道府県における参加者募集の際に、適宜ご活用ください。

6. 推薦の注意事項

(1) 推薦人数と推薦順位について

推薦人数については、別紙「令和 5 年度日本スポーツ少年団活動都道府県別割当表」をご参照ください。また、推薦順位について、以下の点にご留意の上ご推薦ください。

- ① 全ての被推薦者に対し推薦順位を付した上、推薦してください。
- ② 推薦人数が定員である 100 名に満たない場合、各都道府県の割当数を超えて推薦を受け付けます。受け付けにあたっては、推薦順位を参考の上調整いたします。
なお、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、全体研修の使用施設において受け入れ人数制限等が生じた場合は、定員数（100 名）の削減が必要となるため、都道府県割当数を変更する可能性があります。その際は、推薦順位を参考の上、参加決定者を調整させていただきますことを予めご了承くださいますようお願いいたします。

(2) 推薦条件の変更について

「日本スポーツ少年団指導者・リーダー規程」の改定（令和 4 年 11 月 25 日改定、令和 5 年 4 月 1 日施行）に伴い、参加条件を以下のように変更しておりますのでご注意ください。

※第 10 条第 2 項一部抜粋

改定前	改定後
対象：次のいずれの条件も満たす者とする。 ①日本スポーツ少年団登録団員で義務教育を終了した20歳未満の者。 ②「ジュニア・リーダー」の認定資格を有する者又はスポーツ少年団活動により、別に定める活動単位を取得し、シニア・リーダースクールの参加資格を認められた者。	対象：日本スポーツ少年団登録団員、役員またはスタッフで義務教育を終了した20歳未満（参加する年の4月1日現在）の者で次のいずれかの条件を満たし、所属都道府県スポーツ少年団本部長による推薦を受けた者とする。 ①「ジュニア・リーダー」の認定資格を有する者。 ②スポーツ少年団活動により、別に定める活動単位を取得している者。 ③所属都道府県スポーツ少年団本部長において、推薦に値する特別な事由があると認める者。

(3) 新型コロナウイルスの影響を踏まえた参加条件に係る対応について

参加条件に係る緩和措置として、令和 5 年度に限り、**20 歳（令和 5 年 4 月 1 日時点）の者の参加を認めます**。適用する場合には、当該者の事情が新型コロナウイルスの影響によるものであることを予め都道府県スポーツ少年団にて確認のうえご推薦ください。

(4) その他

参加条件のほか、リーダーとしての資質、教養、またスポーツ少年団活動への取組み姿勢等も考慮した上でご推薦ください。

《本件に関する問合せ先》
地域スポーツ推進部 少年団課
担当：山本
TEL：03-6910-5814
E-mail: jisa@japan-sports.or.jp

令和5年度日本スポーツ少年団シニア・リーダースクール開催要項 [対面開催]

1. 趣 旨：

「日本スポーツ少年団指導者・リーダー規程」に基づき、下記の要領によりシニア・リーダースクールを開催する。本スクーリングは、リーダーの資質の向上をはかるとともに、将来のスポーツ少年団指導者の育成を目的として実施する。

2. 主 催：公益財団法人日本スポーツ協会日本スポーツ少年団

3. 後 援：スポーツ庁（予定）

4. 期 間：

事前課題：	令和5年6月下旬～7月16日（日） 期間内に各自実施の上、提出
講 義：	令和5年6月下旬～7月31日（月）期間内に各自視聴し、受講課題を提出
事前研修：	令和5年7月9日（日）【時間調整中】 ※3～4時間程度を予定
全体研修：	令和5年8月9日（水）～12日（土）※前泊者は前日に会場入り
事後課題：	全体研修終了後～9月17日（日） 期間内に各自実施の上、提出

5. 開催形式：

事前課題：	通信研修
講 義：	オンデマンド動画視聴
事前研修：	オンライン（双方向型）
全体研修：	宿泊研修 国立中央青少年交流の家 〒412-0006 静岡県御殿場市中畑 2092-5 ※会場への課題・荷物の送付および電話連絡は一切禁止する
事後課題：	通信研修

6. 参加条件：

日本スポーツ少年団登録団員、役員またはスタッフで義務教育を終了した20歳未満（参加する年の4月1日現在）の者^{※1}で次の条件を満たし、所属都道府県スポーツ少年団本部長による推薦を受けた者とする。
※1 令和5年度に限り20歳（令和4年4月1日時点）の者の参加も認める。ただし、当該者の事情が新型コロナウイルスの影響によるものであることを都道府県スポーツ少年団にて確認のうえ推薦すること。

<①～③のいずれかを満たしている>

- ① 「ジュニア・リーダー」の認定資格を有する者。
② スポーツ少年団活動により、別に定める活動単位を取得している者。
③ 所属都道府県スポーツ少年団本部長において、推薦に値する特別な事由があると認める者^{※2}。
※2 新型コロナウイルスの影響により、活動単位を満たしていない場合も含む。

<a～dの全てを満たしている>

- a 全課程に参加でき、集団生活における規律を守ることができる者
b ネットワーク環境を確保し、オンラインでの活動に参加できる者
c 事前研修開催までにカメラ、マイク、スピーカー機能を使用できるタブレットやパソコン等を準備し、簡単な文書作成等の操作スキルを身につけた上で参加できる者
d メールアドレスや電話番号等、連絡先を講師・運営リーダー・他の参加者と共有できる者

7. 定 員：100名^{※3}

各都道府県スポーツ少年団の参加枠は別紙「令和5年度日本スポーツ少年団活動 都道府県別割当表」^{※4}による。全推薦団員に対し、推薦順位を決定の上、推薦すること。

※3 参加者が100名に満たない場合、各都道府県の参加割当数を超える推薦を受け付ける。受け付けにあたっては、推薦順位を参考の上調整を行う。

※4 令和5年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響による宿泊施設の受け入れ状況によって、都道府県参加割当数内であっても推薦順位を参考の上、参加人数を調整する場合がある。

8. 研修内容・実施方法：

(1) 研修内容

日本スポーツ少年団指導者・リーダー規程に定められた養成内容に基づき研修を実施する。

- ① スポーツ少年団とは
- ② リーダーの役割とは
- ③ コミュニケーションスキル
- ④ スポーツ指導スキル

(2) 実施方法

上記内容を含む 30 時間以上のコースを実施する。

事前課題：	日本スポーツ少年団から送付する課題に各自で取り組み、期日までに提出する
講義：	日本スポーツ少年団が配信する講義動画を期間内に各自で視聴し、受講課題を期日までに提出する
事前研修：	全参加者がオンライン上で集合し、オリエンテーション等を行う
全体研修：	全参加者が宿泊研修会場に集合し、スクールプログラムに取り組む
事後課題：	日本スポーツ少年団から送付する課題に各自で取り組み、期日までに提出する

9. 経 費：

(1) 参加料：16,500 円（税込）

日本スポーツ少年団からの参加者決定通知受理後、16,500 円（税込）×人数分を都道府県スポーツ少年団が取りまとめの上、一括して下記口座へ納入すること。

振込先 三菱 UFJ 銀行 渋谷支店 普通預金 No. 3085407 公益財団法人日本スポーツ協会
--

- (2) 交通費については当協会が定める旅費規程に基づき補助をする。ただし事前研修についてはオンラインでの開催のため支給しない。なお、支給方法は所属都道府県スポーツ少年団の指定銀行口座への振込とする。
- (3) 全体研修期間中の宿泊費（食事代を含む）および必要な教材は、日本スポーツ少年団が負担し、用意する。
- (4) 研修開始前（事前課題送付前）に、主催側の都合により中止が決定した場合は参加料を全額返金する。
- (5) 全体研修開始以降に参加者が辞退をした場合は、参加料の返金を行わない。

10. オンライン研修の参加に関する注意・免責事項：

- (1) 参加者は、自己の責任において参加するために必要なパソコン、通信機器、通信回線その他の設備を準備し、管理する。参加者の都合によりライブ配信研修を受講できなかった場合は返金等の対応はしない。
- (2) 参加するために必要な通信回線の利用料金は参加者が負担するものとする。
- (3) 参加者の各自が最新のコンピュータウィルス対策等がなされている機器を使用すること。主催者は、受講によりコンピュータウィルスや第三者の妨害等行為による不可抗力によって生じた損害等の一切の責任を負わない。

11. 参加申込：

都道府県スポーツ少年団が、被推薦者より提出された以下 2 点の書類を取りまとめ、日本スポーツ少年団に申し込むこと。

(1) 参加申込書（参加者基本情報）＜様式 1＞：

都道府県スポーツ少年団が、当該様式に記載された内容をスポーツ少年団登録システムのイベントエントリーへ入力すること。

(2) 応募課題＜様式 2＞：

都道府県スポーツ少年団が、電子媒体にて以下まで提出すること。

※紙媒体にて作成の場合は、スキャンデータを提出すること。

【提出先】 jjjsa@japan-sports.or.jp

【提出期限】 令和 5 年 5 月 15 日（月）

12. 評価・認定：

全課程修了者は日本スポーツ少年団指導者・リーダー規程に基づき、シニア・リーダーとして認定を行う。なお、修了の評価は、全体研修中の活動と事後課題のそれぞれを対象に、所定のワーキンググループにおいて行い、日本スポーツ少年団指導育成部会にて認定の可否を判断する。

13. 傷害保険：

全体研修中は、日本スポーツ協会が参加者全員を被保険者として傷害保険に加入する。

14. そ の 他：

- (1) 全体研修会場での前泊申込みについては、参加者決定後の日本スポーツ少年団からの案内に基づき、都道府県スポーツ少年団で取りまとめ、一括して日本スポーツ少年団に申し込むこと。
- (2) 参加者は、全体研修参加にあたり、定められた時間内に受付を完了すること。また、最終日は閉校式終了後、12時30分過ぎの解散となる。解散前に会場を離れなければならない電車・飛行機等を手配しないこと。
- (3) 全課程において参加者の受講免除等は認めない。全体研修においても、早退・遅刻ほか自由行動は一切認めない。
- (4) 日程等詳細については、追って日本スポーツ少年団より参加者に e-mail にて連絡する。
- (5) 使用メールソフトの設定（迷惑メールブロック等）により当協会からのメールが受信できないことがあるため、「@japan-sports.or.jp」からのメールについて受信許可設定をすること。
- (6) 日本スポーツ少年団の許可なく、研修を録画した動画やスクリーンショットを SNS への掲載、別のサイトへのアップロード、参加者以外へのメールなどによる送信をすることは認めない。

15. 個人情報及び肖像権の取扱いについて

- (1) 当協会は、本事業開催にあたり、以下の目的のために個人情報を取得する。

- ・ 申込み手続きおよび参加資格審査
- ・ 運営上必要な参加者名簿の作成
- ・ 参加者の身体的配慮を含めた安全管理
- ・ 運営に必要な連絡
- ・ 資格の認定および認定者の管理

- (2) 当協会は、個人情報を以下のとおり共同利用する。

共同して利用される個人情報の項目	●参加申込書に記載されている情報 ●活動中に取得した情報（活動中に撮影した写真及び映像）
共同して利用する者の範囲	●主催・主管団体 公益財団法人日本スポーツ協会日本スポーツ少年団 ●参加者が申込手続きを行う団体 所属都道府県・市区町村スポーツ少年団 ●参加者が活動を行う施設団体 全体研修時に宿泊をする施設団体 ●運営スタッフ 講師・運営リーダー
共同して利用する者の利用目的	●主催・主管団体 上記(1)に記載の内容 ●参加者が活動を行う施設 参加者の身体的配慮を含めた安全管理、運営に必要な連絡 ●参加者が申込手続きを行う団体 申込手続き及び参加資格審査、運営に必要な連絡、資格認定者の管理
個人情報の管理責任者	公益財団法人日本スポーツ協会 会長 伊藤 雅俊 東京都新宿区霞ヶ丘町 4 番 2 号

- (3) 活動の様子は、参加申込書に記載されている情報（氏名、所属都道府県および単位団、年齢）とともに主催者及び主管団体を通じた公開、関係機関・団体及び報道機関等による新聞・雑誌及び関連ホームページや SNS 等への掲載、次回事業実施の案内への掲載等で公表することがある。
- (4) 関係機関・団体又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された写真、映像が新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページや SNS に掲載されることがある。
- (5) 当協会は、本人またはその代理人から、保有する個人情報について、開示訂正、追加、削除、利用停止、消去の請求があった場合、法令に則って、所定の手続に従い、誠意をもって対応する。また、本人から利用目的の通知を求められたときは、本人に対し、法令に則って、所定の手続に従い、遅滞なく通知する。これらの請求については、公益財団法人日本スポーツ協会ブランド戦略部（link@japan-sports.or.jp）まで連絡すること。
- (6) 当協会の個人情報保護方針は以下 URL から確認すること。
<http://www.japan-sports.or.jp/privacypolicy/tabid/102/Default.aspx>



令和5年度日本スポーツ少年団シニア・リーダースクール 年間の流れ(対面)

日程		実施内容	参加者提出物
令和5年	3月下旬～4月上旬	シニア・リーダースクール開催通知の送付 [日本 → 都道府県]	
	5月15日(月)	参加者推薦締め切り [都道府県 → 日本]	〈様式1〉参加申込書(参加者基本情報) 〈様式2〉応募課題
	6月上旬～	参加者決定通知の送付[日本 → 都道府県] ※事前課題を提示[日本 → 参加者]	
	6月下旬～7月16日(日)	事前課題	〈様式2〉事前課題①:指導案 〈様式3〉事前課題②:【調整中】
	6月下旬～7月31日(月)	講義(オンデマンド)	講義内容に関する課題 (オンラインフォーム)
	7月9日(日) 3～4時間程度(予定) 【調整中】	事前研修(オンライン)	
	8月9日(水)～12日(土) ※前泊者は8日(火)～	全体研修(宿泊研修)	
	全体研修会終了後 ～9月17日(日)	事後課題	〈様式4〉事後課題①:指導案 〈様式5〉事後課題②:振り返りレポート
	12月上旬～中旬	第1回成績判定会議(ワーキンググループ) ※フォローアップ研修対象者決定	
令和6年	1月	フォローアップ研修課題(対象者のみ)	フォローアップ研修課題(対象者のみ)
	2月中旬	第2回成績判定会議(ワーキンググループ) ※シニア・リーダー認定者決定	
	3月	日本スポーツ少年団常任委員会 ※シニア・リーダー認定者報告	
		シニア・リーダー認定通知 [日本 → 都道府県] シニア・リーダー認定通知・認定物品送付 [日本 → 参加者]	

■フォローアップ研修課題は、該当者に対して日本スポーツ少年団から別途通知する(12月中旬～下旬)。

【参加者提出物一覧】

提出物	提出方法	提示方法
〈様式1〉参加申込書(参加者基本情報) 〈様式2〉応募課題	参加者が記入し、都道府県スポーツ少年団が 取りまとめ、日本スポーツ少年団へ提出する。	都道府県スポーツ少年団へ メールで送付する。
〈様式2〉事前課題①:指導案 〈様式3〉事前課題②:(調整中)	参加者が郵送で日本スポーツ少年団へ提出する。	参加者本人へ 郵送およびメールで送付する。
講義内容に関する課題	参加者がオンラインフォームから提出する。	参加者本人へ メールで送付する。
〈様式4〉事後課題②:指導案 〈様式5〉事後課題③:振り返りレポート	参加者が郵送で日本スポーツ少年団へ提出する。	参加者本人へ 全体研修時に配布する。

令和5年度日本スポーツ少年団シニア・リーダースクール 応募課題＜様式2＞作成要項

シニア・リーダースクールでは、現在のスポーツ少年団活動について問題意識を持って参加して欲しいことから、申込者には応募課題としてレポート提出を課しています。

応募課題では、あなたのスポーツ少年団活動の現状分析、問題点の明確化によって、参加に向けた準備をしていただくとともに、シニア・リーダースクールの参加目的等を確認します。

下記の内容により、応募課題に取組み、参加申込書とあわせて提出してください。

なお、応募課題を提出しなかった場合、申込みが受け付けられませんので、ご注意ください。

活動状況調査	あなたのスポーツ少年団や学校での活動状況について各項目を記入してください。
指導者推薦	所属単位団の指導者にあなたの推薦コメントの記入をお願いしてください。
参考情報	参考情報として講師にお伝えする内容です。各項目を記入してください。
応募課題① 【レポート】	今まであなたがスポーツ少年団のリーダーとして活動してきた具体的な内容について、詳しく説明してください。また、そのリーダー活動を続ける上で抱えている問題について述べてください。
応募課題② 【レポート】	シニア・リーダースクールへの参加志望動機について述べてください。また、研修に参加してどのような知識や技術を身に付けたいか、それを単位団やリーダー会活動において、どのような形で活かしていくのかを述べてください。

※シニア・リーダースクールの概要については、日本スポーツ協会 HP を参照してください。

日本スポーツ協会 HP→スポーツ少年団→リーダー養成→シニア・リーダースクール
(<https://www.japan-sports.or.jp/club/tabid953.html>)



＜提出方法および期限＞

提出方法および期限については、所属する都道府県スポーツ少年団の指示に従ってください。

＜注意事項＞

- (1) 指定の様式(「令和5年度日本スポーツ少年団シニア・リーダースクール応募課題」＜様式2＞)を使用し、作成してください。用紙が足りない場合は、コピーして使用してください。
- (2) 必ず申込者本人が作成してください。記入方法は手書き、パソコン等を利用した文字入力を行いませんが、手書きの場合は鉛筆、シャープペンシル、消せるボールペン等消しゴムで消えるものは不可とします。
- (3) いずれの課題も必ず全ての行を埋めて提出してください。
- (4) 下記の場合は、応募課題の再提出、もしくは参加を認めないことがあります。
 - ①課題に沿った内容で作成していない場合
 - ②上記記載の注意事項が守られていない場合
 - ③提出期限が守られなかった場合

＜今後のスケジュール＞

令和5年6月中旬頃を目途に、参加決定者に対して日本スポーツ少年団から参加決定通知と事前課題をメールにて送付します。

※スケジュールの詳細については、別紙「年間の流れ」をご参照ください。

令和5年度日本スポーツ少年団活動 都道府県別割当表

令和5年1月時点

内容 都道府県	リーダー養成※注1	第61回全国スポーツ少年大会（兵庫県）※注2			少年団顕彰	
	シニア・リーダースクール (人数)	指導者 (人数)	団員 (人数)	計 (人数)	市区町村 スポーツ 少年団 (団体数)	登録 指導者 (人数)
北海道	4	1	3	4	17	6
青森県	1	1	3	4	3	2
岩手県	2	1	3	4	3	4
宮城県	3	1	3	4	3	5
秋田県	2	1	3	4	2	5
山形県	2	1	3	4	3	4
福島県	3	1	3	4	5	5
茨城県	4	1	3	4	4	6
栃木県	2	1	3	4	2	3
群馬県	2	1	3	4	3	4
埼玉県	3	1	3	4	6	10
千葉県	3	1	3	4	5	3
東京都	3	1	3	4	3	3
神奈川県	2	1	3	4	2	2
山梨県	2	1	3	4	2	2
長野県	2	1	3	4	3	3
新潟県	2	1	3	4	2	3
富山県	1	1	3	4	1	2
石川県	2	1	3	4	1	2
福井県	1	1	3	4	1	2
静岡県	3	1	3	4	3	4
愛知県	4	1	3	4	4	4
三重県	2	1	3	4	2	3
岐阜県	2	1	3	4	3	4
滋賀県	2	1	3	4	1	3
京都府	2	1	3	4	2	2
大阪府	3	1	3	4	3	3
兵庫県	3	1	3	4	2	3
奈良県	1	1	3	4	2	2
和歌山県	2	1	3	4	2	2
鳥取県	1	1	3	4	1	1
島根県	1	1	3	4	1	2
岡山県	2	1	3	4	2	4
広島県	4	1	3	4	2	3
山口県	2	1	3	4	1	3
香川県	2	1	3	4	1	2
徳島県	2	1	3	4	2	2
愛媛県	3	1	3	4	1	2
高知県	1	1	3	4	2	1
福岡県	2	1	3	4	4	3
佐賀県	1	1	3	4	1	1
長崎県	1	1	3	4	1	2
熊本県	1	1	3	4	2	1
大分県	2	1	3	4	1	2
宮崎県	2	1	3	4	2	3
鹿児島県	2	1	3	4	4	4
沖縄県	1	1	3	4	2	2
合計	100	47	141	188	125	144

※注1…各都道府県固定枠1名＋令和4(2022)年度の登録団員数（高校生以上）の割合に基づき算出した人数。

※注2…新型コロナウイルス感染拡大防止の観点および会場の人数制限に伴い、参加人数は開催基準要項に定める人数（原則として288名）より減となっている。

－備考－

シニア・リーダースクールおよび全国スポーツ少年大会については、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、定員が変更になる場合がございます。定員の変更に伴い各都道府県における割当人数も変更となる場合がございますことを予めご了承ください。

令和5年度 日本スポーツ少年団 シニア・リーダースクール



【事前研修】
7月9日（日）
@オンライン
【全体研修】

8月9日（水）～12日（土）

@国立中央青少年交流の家（静岡県御殿場市）

※新型コロナウイルスの感染状況によってはオンラインでの開催になる可能性もあります。



全国の仲間と共に
指導者を目指しませんか？

開催の詳細はこちら↓

<https://www.japan-sports.or.jp/club/tabid953.html>



参加
対象

令和5年度に団員、役員またはスタッフとしてスポーツ少年団に登録しており、所定の条件を満たしている高校生～20歳までの方
※詳細は開催要項をご確認ください

参加
費用

16,500円(税込)

申込
方法

申込には、都道府県スポーツ少年団からの推薦が必要です。
参加をご希望の方は所属の市区町村もしくは都道府県スポーツ少年団へお問い合わせください。



～シニア・リーダースクールは「スポーツ振興くじ(toto)」の助成を受けて実施しています～

